

平成16年3月期 第3四半期業績の概要 (連結)

平成16年 1月21日

上場会社名 **東洋機械金属株式会社**

(コード番号 6210 大証第2部)

(URL <http://www.toyo-mm.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長
氏名 保田 勲

問合せ先責任者役職名 取締役管理本部長
氏名 二見 泰博

(TEL (078) 942 - 2345)

1. 四半期業績の概要の作成等に係る事項

- ①売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ②公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 16年3月期第3四半期の業績概況 (平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の状況

(注)記載金額は百万円未満切り捨て表示

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	20,410	-	2,196	-	2,222	-
15年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	16,143	56.4	515	-	583	-

	当期(四半期)純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭
16年3月期第3四半期	1,248	-	83.34	
15年3月期第3四半期	-	-	-	
(参考) 15年3月期	726	-	55.84	

(注)1. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

2. 当該四半期より四半期業績の開示を行っており、対前年同四半期実績及び増減率については記載していません。

(2) 当該四半期の概要

当該四半期のわが国経済は、イラク戦争や重症急性呼吸器症候群(SARS)等混迷する国際情勢の影響を受けて一時減速傾向になりましたが、その後民間設備投資が増加する等、回復基調にあります。海外においても米国経済に回復の動きが見られ、アジア経済も堅調に推移しました。

当社の関連する業界においては、国内は他の業種が低迷するなかで、自動車関連が堅調に推移し、またIT関連に回復のきざしが見え始めました。一方、輸出も生産移転が進む中国を中心にIT関連業界の旺盛な需要と堅調な自動車業界に支えられ、好調に推移いたしました。このような情勢の中で、当社は射出成形機及びダグ(イストマン)の順調な受注の伸びに加え、専用機の急速な伸長により、売上高は20,410百万円となりました。

また、損益につきましては、受注売上的大幅な増加による操業度利益及び厳しい市場価格に対応するべく行ってきた原価低減活動が寄与し、経常利益は2,222百万円、当期純利益は1,248百万円となりました。

(3) 当該四半期において当社の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成15年5月及び6月に200万株の増資、11月には2割の株式分割、さらには12月にも250万株の増資を行いました結果、発行後の発行済株式数は2,002万株となり、資本金は2,340百万円となりました。なお、調達資金の手取概算額2,477百万円は、全額設備投資に充当し、コスト低減、品質向上、短納期対応等の経営体質強化のための合理化と生産能力増強に努めてゆく所存であります。

3. 16年3月期の連結業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	27,100	2,800	1,360	90.78

(参考)前回(平成15年10月24日)発表

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	24,000	2,000	1,000	60.88

4.16年 3月期の個別業績予想（平成15年 4月 1日～平成16年 3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	27,000	2,590	1,250	83.43

(参考) 前回（平成15年10月24日）発表

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	23,900	1,900	940	57.23

[業績予想に関する定性的情報等]

当社の関連する業界の好調及び営業拠点強化や新製品投入等が効を奏し、射出成形機及びびびイカスマシの順調な受注の伸びに加え、ディスク専用機の急速な伸長により前回決算発表予想時よりも売上が大幅に伸びる見込みであります。また損益もこの大幅な売上増加による操業度効果及び厳しい市場価格に対応するべく行ってきた原価低減活動が寄与し、前回決算発表予想を大幅に上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。